

令和元年度事業報告並びに収支決算について

自 平成31年 4月 1日

至 令和2年 3月31日

事業報告

1 総括事項

当センターは、高性能林業機械の共同利用を通じて森林施業の高度化・効率化を図るとともに、機械導入を推進するため、平成5年に任意団体の宮崎県林業機械化センターとして設立され、平成7年1月に社団法人となりました。

その後、平成8年6月に「労働力の確保に関する業務」を加え、社団法人宮崎県林業労働機械化センターに改め、同年12月に労確法に基づく「林業労働力確保支援センター」として知事より指定を受けました。さらに、平成24年4月には公益社団法人に移行し、今年で27年目を迎えます。

この間、国・県の指導や関係団体等の協力を得ながら、設立当初からの目的である高性能林業機械の共同利用を積極的に推進するとともに、林業事業体の育成や就業環境の改善、新規就業希望者に対する雇用情報等の収集・提供、各種林業技術研修会の開催など、林業担い手の確保、育成対策に積極的に取り組んでまいりました。

最近の森林・林業を取り巻く情勢は、依然として厳しい状況が続いているものの、国におきましては、平成30年5月に森林経営管理法が、さらに平成31年3月には「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、市町村や事業体等が一体となって、地域の実情に応じた森林の管理・整備の取組が始められたところであります。

また、本県におきましては、全国に先駆けて森林資源が充実し、その多くが主伐期を迎える中で、大型製材工場や木質バイオマス発電施設の順調な稼働な伸びなどにより、伐採や再造林などの林業生産活動が拡大していることから、今後の循環型林業の確立に向けて、これまで以上に担い手の確保・育成や森林施業の低コスト化に資する高性能林業機械の活用が重要となっております。

このような中、令和元年度は、引き続き高性能林業機械を貸し出す「高性能林業機械導入促進事業」を実施するとともに、林業事業体の雇用管理の改善や事業の合理化等を推進する「地域林業雇用改善促進事業」、基幹的な林業技術者を養成する「林業作業士養成事業」、林業現場におけるフォレストワーカー（FW）を育成する「緑の雇用新規就業者育成推進事業」、更には、林業への就業希望者を対象とした就職相談会を開催する「林業就業情報発信事業」等に取り組む、木材生産や森林整備の新たな担い手の確保、育成に努めました。

(1) 担い手育成部門

県の補助事業「林業作業士養成事業」により15名の研修生に対し林業就業に必要な各種の技能講習等を実施し、うち8名が県林業作業士の認定を受けました。

また、「地域林業雇用改善促進事業」により林業事業体の改善計画の策定を指導し、新規6事業体、更新22事業体が計画の認定を受けるとともに、県内2カ所において雇用管理研修会・相談会を開催しました。

全国森林組合連合会からの受託事業である「緑の雇用新規就業者育成推進事業」については、林業の基礎的な知識・技術を学ぶFW1年次研修(23事業体、34名)、FW2年次研修(24事業体、31名)、FW3年次研修(23事業体、31名)及びトライアル雇用(3事業体、3名)とFL研修(20事業体、27名)を実施したほか、各事業体が行う実地研修の指導・とりまとめを行うなど、林業担い手の育成・確保に努めました。

さらに、林業への就労希望者等を対象に、就業に関する相談に応じる「森林の仕事ガイダンス&就職相談会」を開催したほか、新規就労希望者への情報提供として新聞広告やホームページを活用するとともに、「RECRUIT BOOK」を作成し配布しました。

(2) 機械化推進部門

「高性能林業機械導入促進事業」については、県から借り受けたプロセッサ4台及びセンターが保有するプロセッサ12台、スイングヤーダ8台の計20台、合計24台を県内8支部に配置し共同利用に供しました。

その結果、1台の平均稼働月数は9.9ヶ月となり、計画目標の6.5ヶ月を大きく上回る実績となったところです。

今後は、さらに関係機関等との連携を一層強化するとともに、利用しやすいシステムづくり等に取り組み、稼働月数の向上に努めることが必要となっております。

なお、管理する機械の老朽化が進んでおり修繕費等の増加が懸念されることから、定期的な点検整備はもとより、導入年度の古い機械については、引き続き計画的な更新に取り組む必要があります。

2 令和元年度業務報告

NO 1

年 月 日	内 容	容
平成31年 4月 1日	職員辞令交付	所内
19日	林業就業支援事業研修会	東京都コープビル
22日	第1回林業団体連絡会議	宮崎県治山林道協会会議室
22～23日	緑の雇用事業担当者会議	東京都コープビル
26日	緑の雇用事業説明会	J Aアズム別館302
令和元年 5月 9日	森林・山村多面的機能発揮対策協議会総会	日赤会館3階
15日	平成30年度決算内部監査	所内
22日	宮崎県林業雇用改善事業推進会議	宮崎合同庁舎
24日	第1回理事会	県庁7号館733会議室
28日	宮崎県造林素材生産事業協同組合通常総会	ニューウェルシティ宮崎
28～30日	緑の雇用指導員能力向上研修	綾町高齢者研修センター
31日	宮崎県森林林業協会定時総会	ニューウェルシティ宮崎
6月 3日	林業作業士養成研修開講式	宮崎県林業技術センター
4日	宮崎県緑化推進機構定時総会	ニューウェルシティ宮崎
6日	宮崎県森林組合連合会通常総会	宮崎観光ホテル
10日	F W (フォレストワーカー) 1年次開講式	J Aアズム中研修室
17日	F W (フォレストワーカー) 2年次開講式	綾町高齢者研修センター
20日	第26回定時総会 ・平成30年度事業報告並びに収支決算	環境森林部会議室
24日	F W (フォレストワーカー) 3年次開講式	都城森林組合
25日	職業紹介責任者講習	福岡市天神ビル1階
7月 8日	循環型林業構造政策談義	ホテルメリージュ
16日	宮崎県林業構造改善協議会通常総会	ホテルメリージュ
23日	農林漁業就業等対策・連絡協議会	宮崎合同庁舎
8月 2日	宮崎県林材業労働災害防止大会	新富町文化会館
7日	全国林業労働力確保支援センター通常総会	東京都コープビル
7日	宮崎県就職説明会 (延岡会場)	延岡総合文化センター
9日	次代を担う高校生林業体験学習 (日南振徳高校)	南那珂森林組合他
10日	宮崎県就職説明会 (都城会場)	都城圏域地場産業振興センター
25日	就職面接・移住相談会	東京都コープビル
30日	雇用管理改善西ブロック研修会	TKPガーデンシティ博多
31日	第31回未来の林業セミナー	宮崎観光ホテル西館

年 月 日	内 容	
9月 2日	フォレストリーダー開講式	J Aアズム別館301研修室
3日	第2回林業団体連絡会議	宮崎県治山林道協会会議
9日	雇用管理研修会・相談会（県南）	高岡交流プラザ
13日	雇用管理研修会・相談会（県北）	クリエイティブセンター門川
19日	次代を担う高校生林業体験学習（門川高校）	東郷木材加工センター他
10月16日	森林・林業フォーラム	MRTmiccグランドホール
18日	県監査事務局監査	日本赤十字会議室
26日	全国森林の仕事ガイダンス	東京国際フォーラム
29日	森林・林業・林産業活性化九州大会	長崎市民会館
30日	林業労働災害防止強調運動連絡会議	宮崎合同庁舎
11月10日	森林の仕事ガイダンス（県央）	J Aアズム
15日	ひなたの林業シンポジウム	エンシティホテル延岡
16日	全国森林の仕事ガイダンス	大阪市OMM Cホール
17日	就職面接・移住相談会	大阪市OMM Cホール
20日	令和元年度林業労働力確保支援センター九州・沖縄ブロック会議（21日まで）	福岡市
21日	林業作業士養成研修閉講式	宮崎県林業技術センター
29日	第32回未来の林業セミナー	宮崎観光ホテル東館
12月10日	宮崎労働局登録講習機関に対する監督指導	所内
25日	みやざき企業の森づくり交流会	J Aアズム
26日	第2回理事会 ・令和元年度事業報告（中間）	環境森林部会議室
令和2年1月12日	就職面接・移住相談会	福岡市
20日	FW（フォレストワーカー）1年次閉講式	J Aアズム
22日	FW（フォレストワーカー）2年次閉講式	J Aアズム
24日	FW（フォレストワーカー）3年次閉講式	J Aアズム
25日	ひむか維森祭	宮崎市広原工業団地
28日	森林・林業・木材産業講演会	オルブライトホール
30日	フォレストリーダー閉講式	J Aアズム本館小研修室
2月 9日	森林の仕事ガイダンス（福岡会場）	福岡市天神ビル
25日	「緑の雇用」事業打合せ会議	J Aアズム
3月23日	林業労働力確保支援センター九州・沖縄ブロック会議	福岡市
3月26日	第3回理事会、臨時総会、臨時理事会 ・令和2年度事業計画並びに収支予算 ・役員を選任等	県庁7号館745号会議室

3 令和元年度事業実績

(1) 林業作業士養成事業

林業就業に必要な免許・資格の取得に加え、低コストで効率的な森林施業技術に関する研修を実施することにより、本県の林業生産をリードする有望な人材を育成する。

①実施期間：6月3日から11月21日まで（44日間）

②研修生：15名

事業体別研修生等

事業体名	研修者数	左のうち林業作業士認定者数
中矢林業	1	1
吉田林産	1	
日高勝三郎商店	1	
耳川広域森林組合	1	1
前田産業	1	
尾前林業	1	
SASAKI FORESTRY	1	1
谷口林業	1	
佐藤産業	1	1
甲斐林業	1	1
前林業	1	1
元明運送	1	
飫肥造林	2	2
石灘木材	1	
14	15	8

研修内容

- ・林業架線作業主任者免許講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・玉掛け技能講習
- ・車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）運転技能講習
- ・不整地運搬車運転技能講習
- ・地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習
- ・はい作業主任者技能講習
- ・機械集材装置運転の業務に関わる特別教育
- ・車両系木材伐出機械等に係る特別教育（伐木、走行集材、簡易架線集材装置等）
- ・低コスト森林施業
- ・森林作業道作設講習
- ・普通救命講習
- ・造林作業の作業指揮者等に対する安全教育

(2) 次代を担う高校生林業体験学習

森林・林業への理解の促進と林業への就業促進を図るため、林業系高校生を対象にした林業体験、普通科系高校生を対象にした林業セミナーを実施(又は予定中止)した。

開催日	高等学校名等	参加生徒数	開催場所	学習内容
8/9	日南振徳高等学校 地域農業科	12名 2年生	南那珂森林 組合等	南那珂の森林・林業 木材流通施設研修 三岩遺伝資源保存林研修 高性能林業機械等体験学習 測量(コンパス、GPS)実習
9/19	門川高等学校 総合学科栽培ビジ ネス系	21名 2年生	森の科学館 等	宮崎の森林・林業 森林のはたらき 木材流通・加工施設等見学 高性能林業機械体験学習
令和2年 3月	普通科系高校生を 予定のところ、新型 コロナウイルス感染 症拡大防止のため中 止	1, 2年生	宮崎大学田 野フィールド (演習林)	日本の森林・林業 環境問題と森林生態系 高性能林業機械体験学習

(3) 新規就業情報発信事業

- 1 林業就業者の確保を図るため、就業希望者を対象に県内1ヶ所でガイダンスを開催。
 - ①令和元年11月10日 (宮崎市) 事業体12社、求職者12名
 - ②令和2年3月7日 (宮崎市) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 2 県外からの移住者等で現在林業に従事している方の体験談、アドバイス等を掲載したパンフレットを1,000部作成及び新規就業情報発信ホームページを順次更新。

(4) 高性能林業機械オペレーター研修事業

オペレーターを養成するため、機械の構造等の研修を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。。

- ①予定日時 令和2年3月11日
- ②場 所 宮崎県林業技術センター
- ③研修内容 高性能林業機械の構造・機能及びメンテナンスについて

(5) 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業（集合研修）

新規就業者等を対象に、安全かつ効率的な作業に必要な基本的な知識・技術等を習得させるための集合研修を実施している。

①緑の研修生内訳

事業体別研修修了生数

(単位:人)

No.	事業体名	1年次	2年次	3年次	トライアル雇用	FL	合計
1	木城林産株式会社	3		1			4
2	ヤマサンツリーファーム	2	1	1			4
3	前田木材有限会社	2					2
4	抜屋林業有限会社		1	1		1	3
5	株式会社松岡林産			1			1
6	株式会社松田林業	1	2	3		2	8
7	日北木材有限会社		1			1	2
8	林業技術株式会社	1		1		1	3
9	一般社団法人ウッドピア諸塚			1			1
10	株式会社マルサン		3				3
11	金丸林業有限会社			1			1
12	甲斐林業株式会社		1		1		2
13	大成産業株式会社		1	1			2
14	株式会社富永林業		1				1
15	小田林業		2	1			3
16	株式会社中村林業		1	1	1		3
17	株式会社大川林業木材	1		2	1	1	5
18	株式会社SASAKI FORESTRY	2				1	3
19	津田産業株式会社	1				1	2
20	株式会社甲昭林産			1			1
21	株式会社中矢林業		1	1			2
22	飢肥造林有限会社	1	1			1	3
23	株式会社吉田林産	1	1	1		2	5
24	有限会社福森産業		1	2			3
25	有限会社鶴永林業		2				2
26	株式会社前林業			1			1
27	小村木材株式会社			1		1	2
28	株式会社井川林業			2		1	3
29	元明運送有限会社					1	1
30	山本林産		1				1
31	株式会社ハマテック		1	1			2
32	黒木林産株式会社						0
33	河内造林			1			1
34	株式会社西倉木材		1				1
35	竜林業	1	2			2	5
36	株式会社黒木開発	1					1
37	四家造林有限会社	1					1
38	有限会社洲上林業	2				1	3
39	小野林業	2					2
40	有限会社金川木材					1	1
41	株式会社井上林業	2					2
42	久嶋林業合同会社	1					1
43	川上木材株式会社						0
44	濱砂林業	1					1
計		26	25	26	3	18	98
1	西白杵森林組合		2	1		3	6
2	耳川広域森林組合	1				2	3
3	児湯広域森林組合	2	1			1	4
4	富嶺中央森林組合		1			1	2
5	西諸地区森林組合	1					1
6	都城森林組合	3	1	4		2	10
7	南那珂森林組合	1	1				2
計		8	6	5		9	28
合計		34	31	31	3	27	126

※ ヤマサンツリーファームFW1研修生1名、SASAKI FORESTRY FW1研修生2名、児湯広域森林組合FW1研修生1名の計4名は、アカデミー修了生のため集合研修は受講しない

② 集合研修等の実施状況

ア. フォレストワーカー研修

月	区分	部 門	主 な 内 容
6月	FW1年目	開講式	オリエンテーション
		職務の認識・就業意識の向上等	林業における職務と技能者・技術者、林業事業体の経営等について、健康管理
		安全教育	刈払機取り扱い作業者
		普通救命講習	普通救命講習
	FW2年目	安全講習	網狐・わな狐
		開講式	オリエンテーション
FW3年目	メンテナンス(フォローアップ)	刈払機・チェーンソー・道具資材のメンテナンス	
	開講式	オリエンテーション	
7月	FW1年目	チェーンソー伐木・造材・集材(ステップアップ)	安全な素材生産作業の確認、木材流通と木材利用、木材の特性
		技能講習	小型移動式クレーン運転業務(学科)、(実技)
		特別教育	チェーンソー伐木等業務に係る
	FW2年目	森林調査・測量	立木調査及びコンパス測量の方法
		技能講習	車両系建設機械(整地等)運転業務(学科)
		安全教育	荷役運搬機械等によるはい作業従事者
FW3年目	育林(フォローアップ)	安全な育林作業の確認、育林作業における省力化	
	間伐(フォローアップ)	安全な伐倒作業(保育間伐)の確認、間伐作業における省力化	
	造林(フォローアップ)	安全な造林作業の確認、造林作業における省力化	
8月	FW1年目	育林	育林作業の種類と目的、安全な育林作業
		技能講習	玉掛け技能講習(学科・実技)
	FW2年目	かかり木等処理	かかり木等処理の進め方
9月	FW1年目	特別教育	機械集材装置運転業務
		間伐	間伐作業の種類、目的と安全な伐倒作業(保育間伐)
10月	FW2年目	技能講習	車両系建設機械(整地等)運転業務(実技)
		チェーンソー伐木・造材・集材	安全な伐倒作業(利用間伐・主伐)
	FW3年目	森林調査・測量	GPS測量の方法
		技能講習	不整地運搬車運転業務(学科)
11月	FW1年目	かかり木等処理	安全なかかり木等処理作業
		森林整備	森林施業の体系
	FW2年目	森林作業道	路網の種類と目的、安全な路網開設・維持作業
		特別教育(補講)	伐木等の業務に係る特別教育
FW3年目	技能講習	不整地運搬車運転業務(実技)	
	特別教育	走行集材機運転業務	
	特別教育	簡易架線集材装置等運転業務	
12月	FW1年目	特別教育	伐木等機械運転業務
		メンテナンス	車両系及び架線系高性能林業機械のメンテナンス、機械類の管理手法
	FW2年目	森林整備	森林施業の省力化・低コスト化作業
1月	FW3年目	メンテナンス	刈払機・チェーンソー・道具資材のメンテナンス
		チェーンソー伐木・造材・集材(フォローアップ)	安全な伐倒作業(利用間伐・主伐)の確認、安全な造材・集材の確認
	FW1年目	高性能林業機械による造材・集材(フォローアップ)	効率的な高性能林業機械の使い方、高性能林業機械操作の検証
1月	FW2年目	造林	造林作業の種類、目的と安全な造林作業
		職務の認識・就業意識の向上等	無災害の推進、チームワークとコミュニケーション
	FW3年目	職務の認識・就業意識の向上等	事業所経営の把握、現場作業における改善力、労働災害等
1月	FW1年目	職務の認識・就業意識の向上等	事業所経営の展望、現場作業における総合力、労働災害等
		閉講式	修了書授与

イ. フォレストリーダー研修

月	区分	部 門	主 な 内 容
9月	FL研修	開講式	オリエンテーション
		開講式、チームワークとコミュニケーション、業務効率化の推進、組織と人のマネージメント	作業管理・人的管理、ミーティング・情報の共有方法、現場における判断方法
		現場作業管理	コスト管理の考え方・手法、現場作業データの収集と整理・分析方法、低コスト作業システムの考え方と工程管理
		森林調査・測量(ステップアップ)	収穫調査の実践
10月	FL研修	森林整備(フォローアップ)	森林管理目標の設定、目標林型に向けた施業方法
		高性能林業機械等による造材・集材(ステップアップ)	安全管理、生産性向上のための作業システム、土場の設置と管理
		現場作業管理	仕様書確認と現場指示
1月	FL研修	技能講習	地山掘削及び土止め支保工主任者技能講習
		技能講習	はい作業主任者技能講習
		安全教育	造林作業の作業指揮者に対する安全衛生教育
		森林作業道(フォローアップ)	森林作業道作設の留意点、森林作業道作設の事例研究
1月	FW1年目	安全衛生管理	リスクアセスメント、災害発生対応、危険予知ミーティング・安全指導
		閉講式	修了書授与

③ 研修会場等

研修会場	研修生の集合範囲
県全体	宮崎県林業技術センター、JAアズム、宮崎中央森林組合他
県南地区	南那珂・北諸県・西諸県地区
県北地区	耳川広域森林組合会議室他
	児湯・東白杵・西白杵地区

(6) 新規参入者確保相談・指導事業実績

新規参入者を確保するため、就業希望者等に対する相談・指導、情報提供等を行うとともに、事業体の経営基盤の強化を図るため、森林・林業に関する情報提供等を実施した。

区分	事業内容		回数等
新規参入促進 業務	(1)求職希望者(U・Iターン希望者等)に対するサービス	① 電話問い合わせに対する 相談・指導	20 件
		② 来訪者に対する相談・指導	56 件
		③ 林業体験に対する相談・指導 及び情報の提供	6 件
		④ 求職希望者の情報の整理	78 件
		⑤ 林業事業体の雇用に関する 情報の提供	56 件
	(2)求人希望事業主(林業事業 体)に対するサービス	① 求職者に関する情報 ((1)の④の情報)の提供	9 回
		② 林業体験希望者の紹介	1 件
林業事業体育 成強化業務	(1)雇用状況・求人状況及び企業 活動等情報収集及び提供	① 事業体毎の情報リスト票の作成 及び情報更新	41 件
		② ①のリスト集作成	300 冊

(7) 地域林業雇用改善促進事業

全国森林組合連合会からの委託を受け、労確法に基づき林業事業体が作成する改善計画の作成指導や認定事業体に対する各種制度の相談指導等を実施した。

① 改善計画の作成指導

ア 新規認定 (6事業体)

後藤林業(宮崎市)、マルセン産業(延岡市)、野間林業(都城市)、佐藤産業(国富町)、甲斐林興(延岡市)、後口林業(資)(西都市)

イ 更新認定 (22事業体)

菊田林業(株)(美郷町)、(有)和田木材(小林市)、(有)湧上林業(綾町)、(有)平川木材(五ヶ瀬町)、(株)甲勝林産(五ヶ瀬町)、(有)前田産業(日向市)、(有)照葉林業(綾町)、(株)SASAKI FORESTRY(木城町)、(株)那須総合林業(五ヶ瀬町)、(株)和田林業(国富町)、(株)勝吉木材(高原町)、那須木材(五ヶ瀬町)、小田林業(美郷町)、小竹林業(美郷町)、山元林業(三股町)、宮川木材(株)(串間市)、中武林業(西米良村)、小林愛林(有)(小林市)、新出水林業(有)(えびの市)、木脇林業(株)(都城市)、(株)大川林業木材(椎葉村)、(株)吉田林産(延岡市)

② 林業雇用管理地域別研修会・相談会

開催日	場 所	出席者数	内 容
9月 9日	宮崎市 高岡町	研修会 26名 相談会 1名	① 講演 講師 社会保険労務士 川越 雄一氏 「令和時代の世間感覚を意識した雇用管理・キホンのキ」 講師 社会保険労務士 黒木 美生氏 「採用から育成『働き方改革』時代の人材確保」
9月13日	門川町	研修会 16名 相談会 1名	
計		研修会 42名 相談会 2名	② 認定林業事業体の支援策について ③ 改善計画の留意点について

※ 出席者には当センター、県山村・木材振興課、県出先機関職員は含まない。

(8) 高性能林業機械導入促進事業

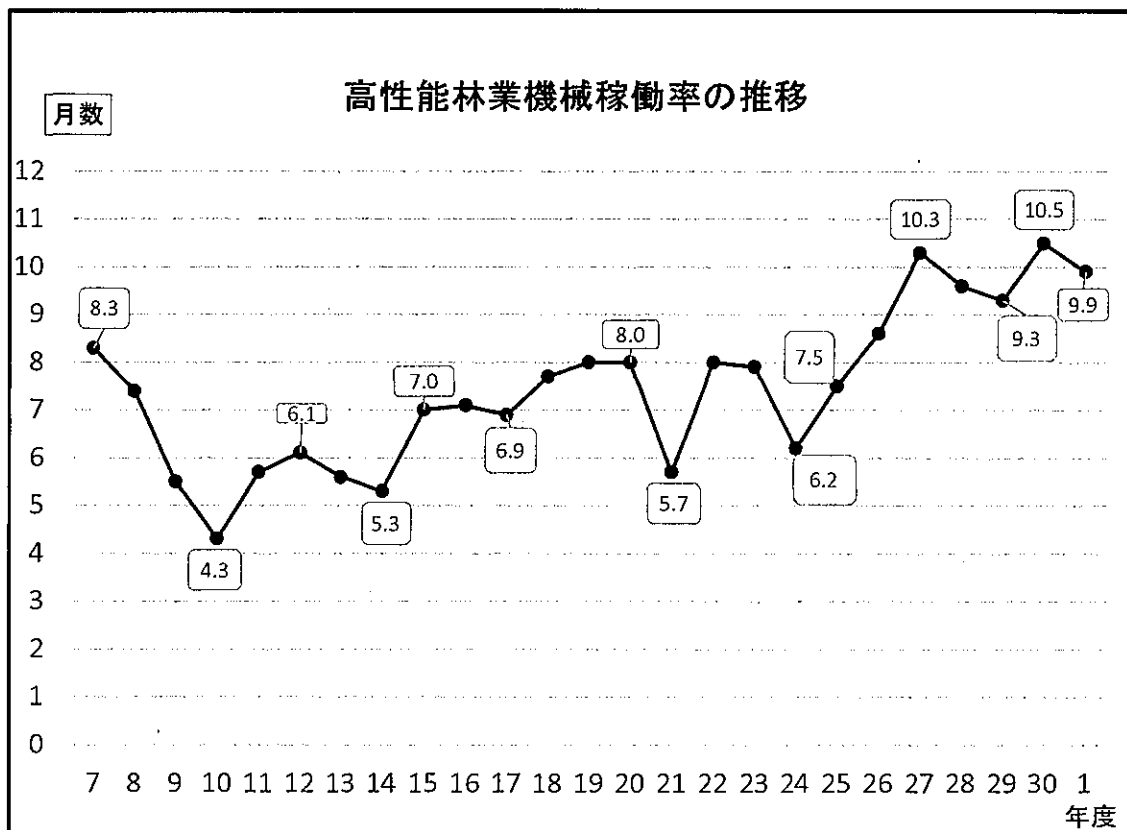
①貸付契約実績(H31.4.1～令和2.3.31)

機 種	台数	貸出月数	平均貸付月数 (1台当たり)	貸付料金(円・税抜)
プロセッサ	16	161.5	10.1	40,430,000
スイングヤーダ	8	76.5	9.6	18,390,000
合 計	24	238.0	9.9	58,820,000
			(税込)	64,125,200

②機械修理実績(H31.4.1～令和2.3.31)

機 種	所有別	台数	修理費(円・税抜)	備 考(税込)
プロセッサ	県貸与機	4	3,361,181	
	センター	12	10,176,436	
スイングヤーダ	センター	8	10,934,490	
合 計	県貸与機	4	3,361,181	
	センター	20	21,110,926	
	総 計	24	24,472,107	26,618,433

③高性能林業機械稼働率の推移



④ 機械別稼働・補修実績(H31.4.1～令和2.3.31)

導入年度	機 種 名		稼働月数 (月)	貸付料 (円・税抜)	補修費 (円・税抜)	累計アワメーター (Hrm)
6	ハーベスト (コマツPC150-5) プロセッサ (イワフジGP35A)	P-1302	6.5	1,700,000	738,647	10,017
7	プロセッサ (コマツKP746B) プロセッサ (イワフジGP35A)	P-1503	7.0	1,820,000	726,821	12,794
	ハーベスト (FMG746B) プロセッサ (コマツKP746B) プロセッサ (イワフジGP35A)	P-1803	12.0	2,880,000	883,397	11,611
9	プロセッサ (KETO-150) プロセッサ (イワフジGP35A)	P-1701	8.0	2,060,000	1,012,316	10,430
15	スイングヤーダ (イワフジTW302)	宮セT-1501	8.5	2,070,000	3,213,850	10,338
17	プロセッサ (イワフジGP35A)	宮セP-1704	7.0	1,820,000	262,560	7,553
18	プロセッサ (イワフジCT500/GP532)	宮セP-1801	11.5	2,770,000	365,162	5,280
	スイングヤーダ (イワフジTW302)	宮セT-1801	12.0	2,880,000	2,189,029	11,718
	スイングヤーダ (イワフジTW302)	宮セT-1802	12.0	2,880,000	861,461	13,234
19	プロセッサ (イワフジGP35A)	宮セP-1901	12.0	3,000,000	639,874	9,782
	プロセッサ (イワフジGP35A)	宮セP-1902	11.0	2,790,000	2,379,335	5,367
20	プロセッサ (イワフジGP35A)	宮セP-2001	12.0	3,000,000	316,738	7,890
	プロセッサ (イワフジGP35A)	宮セP-2002	12.0	3,000,000	459,056	6,755
21	プロセッサ (イワフジGP35A)	宮セP-2101	3.0	810,000	2,664,660	7,047
22	スイングヤーダ (イワフジTW302A)	宮セT-2201	8.0	1,920,000	2,116,225	6,715
23	プロセッサ (イワフジGP35A)	宮セP-2301	11.5	2,900,000	1,484,450	5,675
24	スイングヤーダ (イワフジTW302A)	宮セT-2401	12.0	2,880,000	1,555,514	6,920
25	プロセッサ (イワフジGP35V)	宮セP-2501	12.0	3,000,000	411,850	5,017
	スイングヤーダ (イワフジTW302A)	宮セT-2501	12.0	2,880,000	326,795	3,928
26	プロセッサ (イワフジGP35V)	宮セP-2601	12.0	3,000,000	261,626	5,024
	スイングヤーダ (イワフジTW302A)	宮セT-2601	12.0	2,880,000	671,616	3,272
28	プロセッサ (イワフジGP35V)	宮セP-2801	12.0	2,880,000	557,216	3,264
29	プロセッサ (イワフジGP35V)	宮セP-2901	12.0	3,000,000	373,909	1,872
元	スイングヤーダ (イワフジSW302)	宮セT-0101	0.0	0	0	0
計			238.00	58,820,000	24,472,107	
			税込金額	64,125,200	26,618,433	

* 補修費には、借受人負担は含まない。